

GWに向けて防疫対策の徹底を！

口蹄疫（O型、A型）：

韓国、中国など東アジア地域で継続発生！

高病原性鳥インフルエンザ：

中国、台湾、韓国など近隣諸国で継続発生！

アフリカ豚コレラ： 欧州、ロシアで発生！

ゴールデンウィークが始まりました。日本から海外への渡航者が増えるだけでなく、近年は海外からの訪日旅行者が増加しています。

海外との人や物の動きが多くなることから、家畜伝染病の病原体が侵入・まん延するリスクが高くなることが予想されます。

「発生の予防」のために、空港や海港における輸入検疫の強化が行なわれているところですが、畜産農家の方々には防疫意識を高め、防疫対策に万全を期すようお願いいたします。

- 飼養家畜の健康観察、異常の早期発見、早期通報
- 畜産関係者等の海外渡航の自粛等の指導
 - ✓ 発生国への渡航の自粛
- 渡航に当たっての留意点
 - ✓ 家畜市場、農場等の畜産関連施設に立ち入らない
 - ✓ 動物との不用意な接触を避ける
 - ✓ 肉製品等を日本に持ち帰らない
 - ✓ 帰国の際は、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受ける
- 帰国後の留意点
 - ✓ 帰国後1週間は衛生管理区域に立ち入らない
 - ✓ やむを得ず立入る場合は洗髪・入浴、更衣等適切な措置を講ずる
 - ✓ 海外で使用した衣服、靴を衛生管理区域に持ち込まない
- 入退場する人や車両についての記録と消毒の再徹底

★異状に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

連絡の必要な場合は、警備室 **0573-26-1114** に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝えると、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。 東濃家畜保健衛生所

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail:c24507@pref.gifu.lg.jp